

防寒のしかた

- 蛇口付近が破裂しやすいので、保温材(毛布等)で上まで包んでください。さらにビニール等を巻き、保温材が濡れないようにします。
- メーターボックスの中に使い古しの毛布や布切れなどを入れ、そのボックスの上に段ボールなどをのせて保温します。



水道管が破裂したときは

- メーターボックス内にある止水バルブを閉じ、指定給水装置工事事業者に修理を依頼してください。

水道管が凍って水がないときは

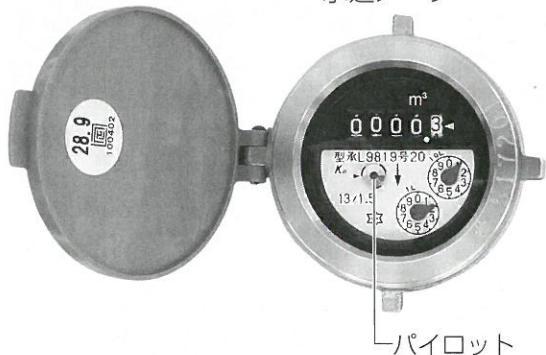
- タオルなどをかぶせ、その上からゆっくりとぬるま湯をかけて溶かします。急に熱湯をかけると、水道管や蛇口が破裂することがありますので注意しましょう。



漏水は毎月チェックし早めの発見を

- 月に一度は、水道の蛇口を全部閉めて水道メーター内のパイロットが回っているかいないかを確認してください。
- パイロットが回っていると漏水の疑いがあります。
- 漏水の修繕は、行田市指定給水装置工事事業者に依頼してください。費用はお客様の負担となります。
- 地下等で発見しにくい漏水は、水道料金の軽減対象となる場合があります。

水道メーター



ご利用ください!! コンビニ収納

取り扱いコンビニ店舗

セブン-イレブン、スリーエフ、ローソン、ファミリーマート他
※その他の取り扱い店舗は、納付書裏面をご確認ください。

緊急断水にご注意

漏水などの修繕工事で回覧・広報などでお知らせすることなく緊急に断水することがありますので、ご協力をお願いします。

なお、水の使い始めには、水がにごる場合がありますので十分に気をつけてご使用ください。

Q 白い水ができる

- A 水道管の中に入っている空気が無数の小さな泡になったためと考えられます。しばらくそのままにすると泡が消えて澄んだきれいな水になります。そのまま使用していただいてもさしつかえありません。

Q 水がにごる

- A 老朽化した水道管内の鉄分が原因で水がにごることがあります。また、消防活動などで多量の水を使ったときや、工事に伴う断水などにより、水道管を流れる水の速さや方向が変化し水がにごることがあります。このようなときは、しばらく水を流し、澄んでから飲用などにご使用ください。

水道管にも冬支度

気温が氷点下4度以下になると、防寒の不十分な水道管は凍ったり、破裂したりします。特に多いのは、次のようなところです。

- むき出しの水道管
- 建物の日陰の水道管
- 風当たりの強いところの水道